

コミュニティスクールだより

令和6年度 第2号

第2回学校運営協議会

第2回学校運営協議会が9月18日（水）に開催されました。今回の協議会では、令和6年度の前期学校評価について、各プロジェクト（まなび・かかわり・くらし・サポート）の主任と主幹教諭が説明し、その後質疑を行いました。また、後半では学校評価以外のことについても様々な意見を出していただきました。



委員の皆様からのご意見・ご感想

- ・友達の良い点を見つけることはとてもいいが、伝えなくてはダメ。相手に伝えることによって人間関係とかいろんなものができてくるのでしっかり伝えるということが大事。
- ・まなびプロジェクトの「授業で進んで考えを伝えている」の中に、iPadでまとめたものを提出するのも含まれているよってというのがものすごくいいことだと思う。引っ込み思案で手を挙げられない子の意見も画面で共有できて、「わあ、すごい」と評価がもらえる、認めてあげられるツールですばらしと思う。
- ・学年が上がるにつれて自己評価が低くなっていくっていうのは、周りが見え始めて、見る世界が広がって、いろんな方と自分を見比べてしまうなどの傾向があって、自己評価が下がっているところもあるのではないか。
- ・周りが判断させる余裕を与えていないような気がする。子どもたちは自分で右か左か決める必要はないし、決めなくても普通に生きていける、そういう感じがする。
- ・子どもたちも、先生方もボランティアの皆さんが来てくださると助かります、って言うてくださる。褒めることが大事だと言っているが、子どもたちだけではなく、ボランティアにもそういう言葉を掛けてくれて喜んでくれる、そういうことで支え合っていけたらいいと思う。

次回、第3回学校運営協議会は11月21日（木）、下山中学校にて小中合同協議会を行います。

お問い合わせ 下山小学校 273-0069 担当 CS事務員 津野 香